


⑧ 中津川・恵那地域			
<p>■該当市町村</p> <p>中津川市、恵那市</p>		<p>■区域</p> 	
<p>■景観上の特性</p>			
<p>地形・自然</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の中央部を流れる木曾川沿いにゆるやかな丘陵部が広がり、その両側に山間部がそびえるV字型の地形で、中津川盆地や恵那盆地等を形成している。 ・ 地域東部の県境には阿寺山地がそびえる。 ・ 木曾川、付知川、阿木川が流れ、恵那峡、付知峡等の溪谷美や阿木川ダム湖の大水面が見られる。 ・ 恵那山、笠置山は地域のシンボルとなっている。 	<p>土地利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北部の山地には、東濃ヒノキの良質な供給源となる広大な森林が広がる。 ・ 中央部には、中山道の宿場町等の名所・旧跡が数多く残り、またJR中央本線沿いに市街地を形成し、この地域の中心地となっている。 ・ 南部には、日本大正村、岩村城跡等の歴史・文化的資源が点在する。 ・ 棚田に代表される山並みに囲まれた美しい田園が見られる。 ・ 恵那山トンネル、国道19号などの交通の要所を有し、県の東の玄関口となっている。
	<p>軸線</p>		<p>地域の骨格を形成する軸線として、次のものがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 河川：木曾川、付知川、阿木川 ・ 道路：中央自動車道、国道19号、257号、418号、363号 ・ 鉄道：JR中央本線、明知鉄道

■ 景観構造図

中津川・恵那地域



凡例

- | | | | | |
|-------|-----------------|--------------------|-----|------|
| 山間エリア | 谷・盆地エリア | 河川 | ダム等 | 河川景観 |
| 鉄道 | 高速道路 | 国道 | 街道 | 山 |
| 自然公園 | 田園、群生地等、大規模開発地等 | 歴史・伝統文化的要素、その他の拠点等 | 山並み | |

■景観形成方針

①河川の豊かな水や森林の緑を活かした景観の形成

- ・地域の中央部には恵那峡を擁する木曾川が、その支流として付知峡を擁する付知川や、阿木川ダムの大水面が見られる阿木川が流れ、豊かな水に恵まれている。
- ・また、付知川の源流近くの北部の山間部は、良質な東濃ヒノキの産地であるとともに、県立自然公園にも指定されており美しい森林景観が見られる。
- ・これらの河川の豊かな水や森林の緑を活かした景観の保全と活用が必要である。

恵那峡



②恵那山や笠置山の眺望を活かした景観の形成

- ・恵那山や笠置山は市街地や幹線道路等からの眺望の対象となっている。また、恵那山の山麓は県立自然公園に指定されており、豊かな自然が保全されており、季節の移り変わりを感じることができる四季折々の山岳景観を形成している。
- ・この山岳景観を損ねないように山並みや稜線などに配慮した、恵那山や笠置山の眺望を活かした景観の形成が必要である。

恵那山



③城下町を活かした歴史的な景観の形成

- ・重要伝統的建造物群保存地区を含む岩村の城下町のまち並みをはじめ、国指定史跡の苗木城跡等、往時の面影を残す建造物が多く残されており、落ち着いた景観を形成している。
- ・これらの歴史的建造物の保存を図り、城下町を活かした歴史的な景観の形成を図ることが必要である。

岩村の城下町のまち並み



④中山道の宿場町を活かした歴史的な景観の保全

- ・この地域の中央部には中山道が通り、馬籠、落合、中津川、大井等、木曾路へ向かう中山道の要所として栄えた宿場町が点在し、馬籠宿のまち並みや落合宿の石畳等が現在でも残されている。
- ・このような中山道沿いの宿場町に残された名所・旧跡を活かした歴史的な景観の保全を図ることが必要である。

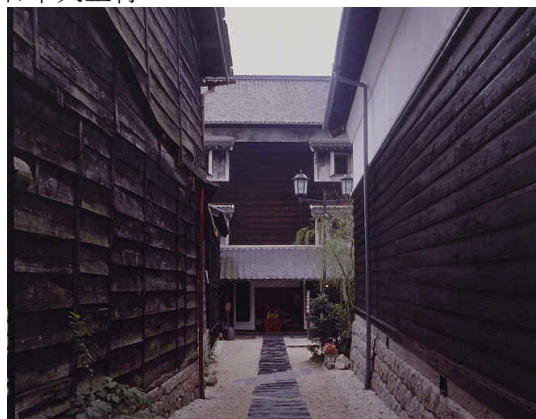
中山道馬籠宿



⑤文化的な雰囲気あふれる景観の形成

- ・明治末から大正時代にかけて製糸産業で栄えた明智では、当時の建造物の保全・修復によるまちづくりを進める日本大正村や龍護寺、八王子神社等の歴史的資源が多く残されており、文化的な雰囲気あふれる落ち着いた景観を形成している。
- ・日本大正村周辺にある歴史的な名所、旧跡を結び付け、全体として文化的な雰囲気あふれる景観の形成を図ることが必要である。

日本大正村



⑥棚田等の農村景観の保全

- ・日本の棚田百選に選ばれた坂折の棚田をはじめとして、傾斜地を巧みに利用した、農地と山並みが織りなす田園風景が数多くみられ、良好な農村景観を形成している。
- ・このような棚田等をまちづくりや農村の活性化に活用するとともに、後世に残していく景観として、地域ぐるみで保全を図る必要がある。

坂折の棚田



⑦電線類の地中化や地場産品を活かした良好な市街地景観の形成

- 中津川市や恵那市の駅周辺商店街等の市街地においては、電線類の地中化や地場産品の蛭川御影石を活用した駅前整備や街路事業の実施により良好なまち並み景観の形成が行われている。
- 電線類の地中化や地場産品を活かしたまちづくりを進めることによって市街地の活性化を図りつつ、良好な市街地景観の形成を図る必要がある。

中津川市の市街地（電線類の地中化）

